

障害者や高齢者など誰もが快適に観光できる東京へ!

# アクセシブル・ツーリズム

参加  
無料

—推進シンポジウム—

2024/1/31(水) 14:00~18:00

定員300名(事前申込制)

東京商工会議所 Hall&Conference Room

千代田区丸の内 3-2-2

TOKYO  
行きたい  
ところへ  
行こう。



オンライン 2024/1/31(水) ~ 2/29(木)

「アクセシブル・ツーリズム」とは障害者や高齢者など、移動やコミュニケーションにおける困難さに直面する人々のニーズに応えながら、誰もが旅を楽しめることを目指す取り組みです。

広くアクセシブル・ツーリズムを知っていただくために、様々なプログラムを用意したシンポジウムを開催いたします。



詳細・参加方法は  
こちら



基調講演

14:00~14:45

※託児保育(事前申込制)、視覚や聴覚などに障害がある方でもご参加いただけるように情報保障を行います。

会場 手話通訳あり オンライン 手話通訳、字幕、WEBサイト内の音声読上げ機能あり



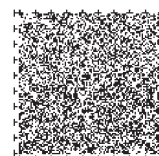
## 「諦めない夢と目標の実現」

ホイールチェアプロレーシングドライバー／国際自動車連盟(FIA)障害者アクセシビリティ委員会メンバー／一般社団法人国際スポーツアビリティ代表

1974年生まれ。8歳の時に初めてポケバイに乗り、1990年にロードレースデビュー。1995年・1996年、全日本選手権スーパーバイククラスチャンピオン2連覇を獲得。また、1996年は世界選手権スーパーバイククラスでも優勝。1997年には世界最高峰のロードレース世界選手権500ccに参戦し、世界ランキング5位を獲得したが、翌年の1998年、開幕前のテスト中に転倒。この時に脊椎を損傷し、下半身不随となる。以来、HRC(ホンダ・レーシング)チームの助監督に就任し、鈴鹿8時間耐久を3連覇させた。2004年に「レン耐」(レンタルバイク耐久レース)を立ち上げ、障害があっても誰もが楽しめるレースのプロデュースにも取り組み、2007年から手動装置付き車でレースに復帰。ダカール・ラリー参戦や2021年にはル・マン24時間耐久レース完走、2023年アジアクロスカントリーラリー優勝と様々な四輪レースに健常者と同じ舞台の上で参戦するなど精力的な活動を続けている。

青木 拓磨

東京に生  
活の拠り所があります。



お問合せ先



東京都

アクセシブル・ツーリズム推進シンポジウム事務局 TEL 03-3233-8383

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/tourism/accessible-tourism-tokyo/jp/>

Uni-Voice

# パネルディスカッション

14:45~15:45

## 観光産業の新たな価値創造とアクセシブル・ツーリズム

パネリスト



薄葉 ゆきえ

株式会社ミライロ 講師/  
一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会 講師  
東京都文京区出身。幼少の頃肺炎にかかり、その後遺症で特発性の感音性難聴と診断される。以降も聴力が落ち続け、30代半ばで失聴。コミュニケーションの方法は、口話、筆談、手話など相手や状況に合わせて使い分ける。前職にて受講したユニバーサルマナーの研修がきっかけで、ミライロに入社。ユニバーサルマナーの講義を担当する他、当事者の視点を活かし、聴覚障害のある人との向き合い方を学ぶユニバーサルコミュニケーション研修を開発し、全国各地で講演活動も行う。

パネリスト



松本 国一

富士通株式会社 シニアエバンジェリスト  
1991年富士通株式会社へ入社。  
コンピュータ・ネットワーク・モバイルの合計16部門42部署でデジタルに関わる様々な業務に従事。池上彰氏、カズレーザ氏などの対談や各メディアに記事が掲載。現在、多彩な業務経験を活かし、シニアエバンジェリストとして年間220件を超える講演活動や高校・大学・専門学校での講師など多彩に活躍中。2022年12月に著書『20分で誰でもわかるサイバーセキュリティ「超」入門』発刊。2023年7月よりNewsPicsプロビッカー。2023年10月より日本デジタルトランスフォーメーション推進協会アドバイザー。

パネリスト



櫻井 亮太郎

株式会社ライフブリッジ 代表取締役/  
内閣府クールジャパン・プロデューサー/  
一般社団法人宮城創生DMO 副会長  
仙台市出身。中学卒業後に単身渡米。英国リッチモンド大学 国際経営学科卒業。10年間の海外生活を経て帰国。外資系金融機関での勤務を経て、2006年に故郷仙台で株式会社ライフブリッジを設立。日本最大級の欧米豪向けYouTubeチャンネルにも携わる他、「Ryotaro's Japan」(登録者15.5万人)での実績を生かした海外向けプロモーションも手掛け、地域で暮らす人々と外国人観光客の双方が高い満足感を得られる地域づくりを目指す。

モデレーター



小泉 二郎

一般社団法人 インクルーシブ野外教育研究所 主席研究員/  
慶應義塾大学SFC研究所 所員  
インクルーシブをテーマに教育・観光政策を研究。発達障害や身体障害の有無に関わらず、多様な児童が参加することで学習効果を高める、インクルーシブ野外教育(心理支援を含む)を多くの公立小学校・教育委員会などから依頼され実践。また車いすユーザーの富士山登頂サポート(5回)や、重度な身体・障害がある人と共に八甲田山BCスキーを世界で初めて成功させるなど、多様な人々が共に大自然を楽しむための技術、指導法の実践研究も行なっている。

# ミニセミナー

16:10~17:20

アクセシブル・ツーリズムを様々な観点から紐解いたミニセミナーを実施します。

一部 16:10~16:40

「お遍路×ロボットによる健康ウォーキング旅」

三宅 美博  
東京工業大学 教授



「すべての人々がどこでもいつでも快適なトイレを使えるために」

小林 純子  
設計事務所ゴンドラ 所長



「人に優しいホテルを目指して」

(どんなときも私たちはお客様をのぞかに)  
塚原 和幸  
ホテルカデンツァ東京 社長兼ホテル総支配人



二部 16:50~17:20

「ありのまま歩く」

YUKAYUKA  
全盲キャラクターデザイナー



「一歩踏み出す勇気～心のバリアフリーが社会を変える～」

中嶋 涼子  
車いすインフルエンサー



「手話とろう者のセカイ～旅とは～」

那須 映里  
手話エンターテイナー / 俳優



## 展示コーナー

アクセシブル・ツーリズムに取り組む企業をご紹介します。旅行者の方も事業者の方も、ぜひご訪問ください。

会場 1月31日 14:30~18:00 オンライン 1月31日~2月29日開催

アクセシブル・ツーリズムに取り組む企業の商品やサービスを紹介し、オンライン上でも開催します。動画やパネル、企業情報を閲覧し、直接問い合わせをすることも可能です。

(出展数:15社程度(詳細は特設サイトにて順次公開予定))

### 出展例

- 車椅子でのお出掛け等をサポートする旅行手配事業、タクシー事業
- 観光施設や地域におけるバリアフリー対応
- アプリや最新技術を用いた、障害者サポート事業



## 相談コーナー

1月31日開催 事前予約優先制

特設サイトからお申し込みいただけます。

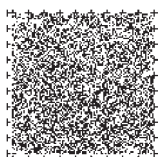
都内事業者を対象に相談会を実施します。オンラインでも相談を承ります。アクセシブル・ツーリズムに関するハード面やソフト面、補助金について等、お気軽にご相談ください。

### 相談例

- アクセシブル・ツーリズムについて、何から始めたら良いかわからない
- 施設のバリアフリー化についてアドバイスがほしい 等

相談員

- 公益財団法人 東京観光財団
- NPO法人 ユニバーサルツーリズム総合研究所



参加無料

詳細・参加方法

「東京都アクセシブル・ツーリズムポータルサイト」からご参加いただけます。

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/tourism/accessible-tourism-tokyo/jp/>

